2026年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾」のご案内

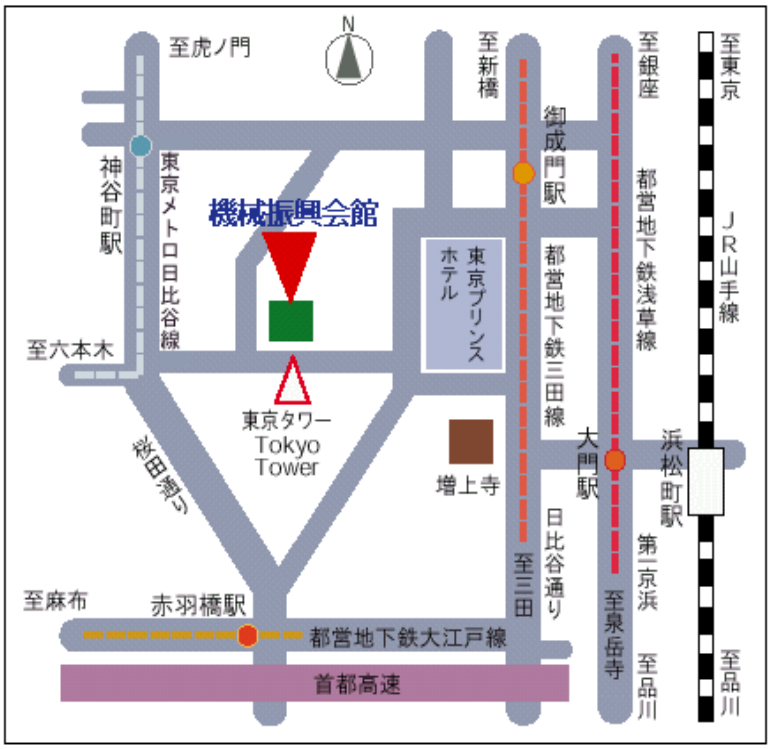
主催：一般社団法人 日本繊維技術士センター
後援：公益社団法人 日本技術士会繊維部会

１．講座の趣旨

本講座は、各分野の専門技術士が登壇します。用意された素材原料や糸、布、製品などを実際に観て・触っていただく体験型の講座で、専門家が資料と実物を用いながら、そのプロセスや各生産現場の臨場感を踏まえて解説します。業務とは異なる立場で、素材・副資材・最終製品などへの相互理解を深め、違いや視点を改めて考えることに主眼を置いています。構成は素材編、アパレル編、現場見学編に加え、世界の繊維産業の現況やSDGs、脱炭素といった環境テーマの講義も盛り込み、繊維産業全体の繋がりを深く理解できます。業務への好奇心を深め、学びの楽しさを持ち帰っていただけることを目指します。尚、専門技術士の多様な経験や技術を知っていただくため、常に新たな発見がある場となるよう、本講座は定期的に講義内容を見直し、入れ替わる場合もあり、更新していきます。繊維業界へこれから入門される方はもちろん、経験をお持ちで視野を広げたい、学びを深めたいなど業界でながくご活躍の方々にも最適な内容です。最近では機会の少ない体験型の講座ですので興味のある講義があれば、受講の機会を逃さぬよう、お早めのお申し込みをお勧めします。

２．開催日＆会場・・・各申し込みが10名未満の場合、締め切り後に開催不可の旨を早期連絡します。

日程：Aコース（素材、布編）・・・2027年1月16日（土）・1月30日（土）の2日間
Bコース（アパレル編）・・・2027年2月13日（土）・2月20日（土）の　2日間
＊　A・B会場：機械振興会館（東京タワー前）・・・お申込の方に別途、連絡します。
Cコース（現場見学編）・・・2027年4月16日（金）の単日開催
＊　C会場：兵庫県西脇地区・・・お申し込みの方に別途、連絡します。
＊　現地集合・現地解散ですが、現地での移動手段はJTCCにて手配・負担します。



〒105-0011 東京都港区芝公園３丁目５－８
TEL： 03-3434-8211

【公共交通機関】
①メトロ日比谷線・神谷町駅
徒歩8分
②都営地下鉄三田線・御成門駅
徒歩8分
③都営地下鉄大江戸線
赤羽橋駅　徒歩10分
④都営地下鉄大江戸線
大門駅　徒歩10分
⑤都営地下鉄浅草線　大門駅
徒歩10分
⑥JR山手線。京浜東北線
浜松町駅　徒歩15分

３．講座内容

オンラインでのご参加は承っておりません。

Aコース	A:1/16（土）	9:15～9:55 (40)	Ⅰ．繊維素材 3-1	天然繊維	綿	溝口　隆久
		10:05～10:45 (40)			絹	向井　俊博
		10:55～11:35 (40)			毛	岡部　孝之
		11:45～12:25 (40)		化学繊維・再生繊維 2-1	キュプラ	實松　照剛
		13:15～14:15 (60)	Ⅱ．糸を紡ぐ	糸を紡ぐ	精紡機	里見　眞一
		14:25～15:05 (40)	Ⅰ．繊維素材 3-2	化学繊維・合成繊維	ポリエステル	新井　正志
		15:15～15:55 (40)			ナイロン	奥　恭行
		16:05～16:45 (40)			アクリル/モダクリル（アクリル系）	溝渕　敦史
	A:1/30（土）	9:15～10:15 (60)	Ⅲ．繊維産業を取り巻く世界		繊維産業の環境課題	枝村　正芳
		10:25～11:05 (40)	Ⅰ．繊維素材 3-3	化学繊維・再生繊維 2-2	レーヨン/モダール	橋田　佳雅
		11:05～11:45 (40)			リヨセル	橋田　佳雅
		12:35～13:30 (55)	Ⅳ．ワークショップ形式 ①生地見本帳作成	織物	平織解説・生地見本帳作成	尾上　正行
		13:40～14:35 (55)			斜文織・朱子織解説・生地見本帳作成	吉野　学
		14:45～15:40 (55)		編物	たて編解説・生地見本帳作成	金丸　亮二
		15:50～16:45 (55)	②風合い変化を知る	織物	生地:織機上がり⇒精錬⇒仕上げ	杉山　和典
Bコース	B:2/13（土）	9:15～10:25 (70)	Ⅴ．アパレルものつくり	市場調査・企画	アパレルの店頭リサーチ・その着眼点と企画まで	襟川　隆
		10:35～11:35 (60)		生産・納品	アパレルの企画:生産計画から量産へ	枝村　正芳
		11:45～12:25 (40)		素材検討	織物・生地企画例	
		13:25～14:25 (60)	Ⅵ．縫製する	ミシン糸	ミシン糸ってこんな個性があるです	伴野　統哉
		14:35～15:35 (60)		ミシン針	ミシン針ってこんな個性があるんです。	三矢　麻衣
		15:45～16:45 (60)	Ⅶ．ファスナーの個性	副資材	ファスナーってこんな個性があるんです。	目黒　陽子
	B:2/20（土）	9:15～10:25 (70)	Ⅷ．よこ編の個性	セーター関連	編み目の特性/ホールガーメントの特性	樋之口　孝子
		10:35～12:35 (60)	Ⅸ．裏地の個性	素材の個性	裏地ってこんな個性があるんです。	吉澤　知佐
		12:35～13:30 (55)	Ⅹ．ワークショップ		製織前の糸の糊付けって何？	蛭田　朱音
		13:40～14:35 (55)			生地の企画書の読み方	森　美景
		14:45～15:40 (55)			工業用パターンの見方、型入れ、サイズ展開	岡安　将人
		15:50～16:45 (55)			編み図記号ではなく、編み組織特性を知ろう	樋之口　孝子
Cコース	C:4/16（金）	8:00～9:30 頃	高速バス等（各自）	大阪駅乗車⇒滝野社センター（集合知予定）下車		
			繊機工場移動			
		10:00～11:30	繊機工場見学			
			北はりまエコミュージーアム　移動			
		12:00～13:30	北はりまエコミュージーアム		北はりま田園空間博物館/播州織工房館	
			地産のもので昼食　黒田庄和牛や播州百日鶏など			各自で昼食
		13:30～14:00	県立工業技術センター繊維工業技術支援センターへ移動			
		14:00～16:30	繊維工業技術支援センター		製織、染色仕上げ加工など見学・講義	東山　幸央
		16:30～	帰路　最寄りバスターミナルまで移動　各自帰宅			

４．各講義の内容

●A-Ⅰ・素材関する体験学習：
いくつかの繊維原料の特性をじっくりと解説しながら、原料から糸や布になる過程を、それぞれの素材を観て・触りながら考えます。
素材：綿、絹、毛、キュプラ、レーヨン、リヨセル、ポリエステル、ナイロン、アクリル

●A-Ⅱ・糸を紡ぐ・精紡機に関する体験学習：
糸に至るまでの生産プロセスの動画を観ながら、様々な着眼点で解説します。精紡機にもいくつかの種類がありますが、その特性や製品となった時の風合いなどの違いにも触れていただきます。

●A-Ⅲ・環境に関する体験学習：
繊維産業に関わる方には最低限知っておいて欲しい環境問題について、今一度考えていただきます。特にSDGsや脱炭素に関係の深いマテリアルリサイクル､ケミカルリサイクルについても触れていき、繊維産業を取り巻く状況についても少し説明します。

●A-Ⅳ・布の生地見本帳作成：
①平織、②斜文織・朱子織、③たて編・丸編み：専門技術士の解説を受けて、様々な呼び名を持つ布の特徴を理解しながら、生地見本帳を台帳に生地片を貼っていただきますが、余白には皆さんの気づきなど追記し、オリジナル生地見本台帳を作成してください。
④生地仕上げ加工の工程による風合い変化の体験：糊や残留染料など除去し生地洗浄を行い、その後仕上げ加工を行いますが、各工程ごとの風合いや手触りの変化などを観て・触りながら解説します。

●B-Ⅴ・アパレルデザインの発想から具現化まで。市場調査と着眼点：
アパレル商品企画業務を様々な資料を用いて解説します。また、直近の市場調査を踏まえた着眼点にも触れていきます。
アパレルブランドの生産計画から製造での着眼点及び生地企画検討の視点：
アパレル企画現場での着眼点についても触れながら､よりよいものづくりを考えていきます｡そして、生地に関する企画検討についても説明します。

●B-Ⅵ・縫製するには：
ミシンで縫製するには、ミシン糸とミシン針の特性を知る。

●B-Ⅶ・各種副資材の特性：
ファスナー他副資材を通して、資料を観て・触って特性を感じ理解を深めていただきたい。

●B-Ⅷ・カットソーではないヨコ編み：
ヨコ編みの各種編地特性について解説し、ホールガーメントの構造特性と技術力について説明します。

●Ｂ-Ⅸ・裏地で使用される素材の個性：
裏地の素材の個性･特性と服の着心地、快適性などについて着用などで体感いただき、説明します。

●B-Ⅹ・ワークショップ（糸の糊付け・生地企画書・工業用パターンなど・編地特性）：
何故、製織や製編前に糸の糊付けが必要なのか、実際の作業の動画を見ながら糊付け前後の糸にも触れて考えていきましょう。
生地企画の基本の考え方では、生地企画書の見方を解説します。企画書に書かれた文字情報を理解することで、自分が求める生地の構成要素を具体的に考えていきます。
原型製図と工業用パターンの何か違うのか、それに紐づく各種工程についても解説し、それぞれの工程でどんなことに留意していく必要があるのか考えていきます。
ニットでは､編み図の理解だけでなく､その寸法変化率など体感し企画時の留意点など考えましょう。

●C-1・現場見学及び体験

経済産業省による「繊維産地のサプライチェーン強靭化に向けた対応検討会報告書」では、産地企業の経営戦略と産地の成長・強靭化戦略として西脇産地が挙げられていますが、播州織を中心にした産地です。各工程を間近で観て・触ってその特性や個性を知り、素材全体を理解することで素材を活かす、なども考えてみましょう。

5．募集人員　及び　体験学習受講料等

	日程	体験塾会場	受講料（税込） ＊JTCC・会員 10%off	募集 人員	申込期限 2027 年	受講料 振込期限
A コース （素材編）	1/16 1/30	機械振興会館 （東京都港区）	￥38,500 ＊34,650	30 名	2027 年 1/4（月）	2027 年 1/6（水）
B コース （アパレル編）	2/13 2/20	機械振興会館 （東京都港区）	￥38,500 ＊34,650	30 名	2027 年 1/29（金）	2027 年 2/1（月）
C コース （現場見学編）	4/16	兵庫県 西脇産地	￥19,800 ＊17,820	10 名	2027 年 4/2（金）	2027 年 4/5（月）

JTCC 会員及び賛助会員企業所属の方は、受講料は 10%off です。

※JTCC・インボイス制度適格請求書発行事業者登録番号：T3120905000427

6．主催者＆後援：

◆一般社団法人日本繊維技術士センター

国家資格である技術士（繊維部門）が、その専門能力を相互に継続研鑽し繊維産業の発展に寄与することを目的に活動している団体です。

◆公益社団法人日本技術士会

技術士制度の普及、啓発を図ることを目的とし、技術士法により明示されたわが国で唯一の技術士による社団法人です。技術士とは科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者の国家資格です。21 部門があり、当該講座はその中の繊維部門が担当しています。

7．本講座開催に際し、ご支援・ご協賛・ご理解いただきました企業様のご紹介

企業様名	ホームページ
旭化成株式会社	https://www.asahi-kasei.com/jp/
旭編物株式会社	http://www.asahiamimono.jp/
オルガン針株式会社	https://organ-needles.com
TA フロンティア株式会社	https://www.tafrontier-grp.com
丸井織物株式会社	https://www.maruig.co.jp/
村田機械株式会社	https://www.muratec.jp/mt/business/domestic.html

8．講師ご紹介

講師	プロフィール
溝口　隆久	㍿旭化成（株）／JTCC 理事、JTCC 関東支部支部長
有瀧　宗重	㍿東洋紡（株）／日本技術士会繊維部会長、JTCC 評議員、
新井　正志	（一財）工業所有権協力センター／JTCC 会員

枝村　正芳	（株）ワールド／JTCC 会員
岡部　孝之	元日本毛織（株）／JTCC 会員
岡安　将人	フォーク（株）／JTCC 会員
奥　恭行	元三菱製紙（株）／JTCC 会員
尾上　正行	元（地独）神奈川県産業技術センター／JTCC 執行役員、
金丸　亮二	元富山県産業技術研究開発センター／JTCC 会員
里見　眞一	村田機械（株）／JTCC 会員
實松　照剛	旭化成（株）
杉山　和典	AGC（株）／JTCC 会員
橋田　佳雅	モリリン（株）／JTCC 会員
伴野　統哉	（株）フジックス／JTCC 会員
樋之口　孝子	元ユニクロ（株）、元マックスマーラージャパン（株）/JTCC 会員、教育担当
蛭田　朱音	蛭田理研（株）／JTCC 会員
溝渕　敦史	（株）カネカ／JTCC 会員
三矢　麻衣	オルガン針（株）／JTCC 会員
向井　俊博	元（地独）京都市産業技術研究所／JTCC 会員
目黒　陽子	YKK（株）／JTCC 会員
森　美景	（株）SHIFFON、元 （株）フェニックス／JTCC 会員
吉澤　知佐	旭化成（株）／JTCC 会員
吉野　学	品川区地域産業振興課、元（地独）東京都立産業技術研究センター／JTCC 会員
襟川　隆	(有)也太奇代表取締役、元 （株）ファイブ・フォックス、技術士補

※　過去実施し、現在休止している講義

素材編	A①	素材から布まで動画解説 （90） 現在準備動画：　綿花から綿糸・布へ　（精紡機・織機・編機（タテ編・ヨコ編・丸編）ホールガーメント）	同日講義の各素材ごとの講義時間 20 分より長くしてほしいとの要望を受け 40 分に延長し、素材編講義内容を再編し、動画解説講義は中止に変更。
	A②	ワークショップ／撥水加工のナゼ・ナニ （50）	はっ水剤規制も絡み中止
	A③	ワークショップ／よこ編解説・生地見本帳作成	
アパレル編	B①	各種ミシン縫い見構造と特性解説・見本帳作成	
	B②	ワークショップ／デニムのナゼ・ナニ （50）	デニムの歴史などを省略
	B③	製品検査の着眼点(30)	
	B④	接着縫製のポイント(30)	大阪・中止
	B⑤	接着芯の個性とシャツの接着芯（60）	大阪・中止
	B⑥	ワークショップ／スポーツ編（競技特性）(60)	大阪・中止
	B⑦	ワークショップ／ジャケット(60)	
	B⑧	ワークショップ／シャツ(69)	
	B⑥	ワークショップ／パンツ）(60)	

９．申込先　及び　申込期限

①　末尾の申込用紙に記入後、PDF にして下記アドレスにメール添付で申込み

②　JTCC ホームページよりお申し込み　　https://www.jtcc.or.jp/

連絡先：TEL：０６－６４８４－６５０６　または　　E-mail　：jtcc-kt@nifty.com

申込期限：＊A コース：1/4(月)　＊B コース：1/29(金)　＊C コース：4/2(金)

２０２６年「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾」の申込書

申込日		令和　　年　　月　　日
氏　　名		
申し込みコースに○		A コース：1/16（土）&1/30（土）　¥38,500（内消費税・10%）
		B コース：2/13（土）&2/20（土）　¥38,500（内消費税・10%）
		C コース：4/16（金　平日）　¥19,800（内消費税・10%）
勤務先	会社名	
	部署	
	ご住所	〒
	電話	TEL：　　携帯：
	e-mail	
ご自宅	ご住所	〒
	電話	TEL：　　携帯：
	e-mail	
本講座で、学びたいこと、知りたいこと、他		

申込書にご記載の個人情報は本講座に関する管理以外の目的には使用しません。

体験塾受講料のお支払方法：会場での現金授受は承っておりません。下記銀行口座へお振込みください。

振込口座･･･銀行名:三菱 UFJ 銀行　・　支店名:堀留支店(322)

口座番号:0106454

口座名:一般社団法人日本繊維技術士センター　関東教育

振込明細書をもって、領収書に代えさせていただきます。

受講料割引対象の方、請求書や領収書をご希望の方は、お申し込み時に別途、お申し出ください。　　以上